

## 平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年9月1日

上場取引所 東

上場会社名 ピーブル株式会社

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成28年9月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成29年1月期第2四半期の業績(平成28年1月21日～平成28年7月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第2四半期	2,217	11.8	225	△7.1	208	△15.0	138	△11.6
28年1月期第2四半期	1,983	32.8	242	273.7	245	312.6	156	329.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第2四半期	31.53	—
28年1月期第2四半期	35.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第2四半期	2,305	1,845	80.0	421.85
28年1月期	2,728	2,106	77.2	481.47

(参考)自己資本 29年1月期第2四半期 1,845百万円 28年1月期 2,106百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	90.00	90.00
29年1月期	—	0.00	—	—	—
29年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年1月期の期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期が終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

### 3. 平成29年1月期第3四半期の業績予想(平成28年1月21日～平成28年10月20日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	3,421	8.5	386	△4.5	369	△9.2	245	△5.7	56.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、本来第3四半期累計期間とともに通期の業績予想を掲げるべきところ、直近で見通せる第3四半期累計期間の予想のみを掲げさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更につきまして、詳細は、四半期決算短信【添付資料】4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年1月期2Q	4,437,500 株	28年1月期	4,437,500 株
② 期末自己株式数	29年1月期2Q	63,181 株	28年1月期	63,088 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年1月期2Q	4,374,360 株	28年1月期2Q	4,374,475 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	7
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第2四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	8
①第2四半期累計期間売上高	8
②新発売商品及び主なりニューアル商品	8

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	第1四半期累計期間 (平成28年1月21日～平成28年4月20日)		第2四半期累計期間(上半期) (平成28年1月21日～平成28年7月20日)	
	金額	対前年同期間比	金額	対前年同期間比
売上高	1,235百万円	33.1% 増	2,217百万円	11.8% 増
営業利益	184百万円	63.6% 増	225百万円	7.1% 減
経常利益	175百万円	54.2% 増	208百万円	15.0% 減
四半期純利益	116百万円	62.1% 増	138百万円	11.6% 減

当第2四半期の国内販売では、ゴールデンウィークを挟み、流通の仕入れ意欲が積極的に動いた当第1四半期の在庫調整のように補充が縮小しました。又旅行者の爆買いも落ち着きを見せ、値上げの影響も始まった市場の在庫調整は既存品中心に当第2四半期最終月の7月度まで続き、玩具部門売上に影響しました。自転車を含む遊具乗り物が前年を越え国内販売をほぼ前年並みに補い、海外販売の好調を含んだ当第2四半期累計期間(上半期)の総売上高は22億17百万円、前年同期間対比11.8%増となりました。

乳児・知育カテゴリーでは既存品低迷の中、前年に値上げを見送った「やりたい放題BIG版」に、当第2四半期に入り流通人氣が集中し、前年実績を大きく越えて推移しているものの、ピタゴラス・シリーズではキューブタイプ値上げ等も影響してか、成長が踏みとどまっており、「お米シリーズ」も旅行者の爆買いの落ち着き等が反映したとみられます。当40期第1四半期のノンキャラ良品シリーズ一斉値上げも当第2四半期では前年同期間比で減少しています。又、当第1四半期の新製品「くにキャラ地球儀(税別17,500円)」では一部音声の不具合から市場在庫の良品交換を当四半期で行いましたが、既存品在庫の過剰から、交換の進みが遅く、広告再開に遅れをきたしました。しかし既存品を含む厳しい環境下ですが、当四半期に発売した指先の知育「オールスター(税別2,980円)」やターゲット年齢を4-5歳に上げて挑戦した「男の子脳を刺激するピタゴラス(税別5,800円)」 「女の子脳を刺激するピタゴラス(税別5,800円)」等がヒットしており、「本物そっくり五感刺激キー(税別1,200円)」、スージーゾーのキチントイ「密着ハグフレンド(税別3,980円)」等も低単価ながら前年に無かった新製品として回転し、低調な既存品の中の光となっています。

女兒玩具カテゴリーにおいても玩具市場と同様の傾向があり、値上げを断行した大道具等では、当第2四半期のセルアウトに影響しはじめています。とはいえ、市場平均に比べ当カテゴリーは上位にあり、20周年を迎えたお人形等には流通の期待は依然強く高く評価されています。

自転車・遊具は、当第2四半期累計期間で前年を越えて推移し、遊具では「知育アスレチック」等高額で、前年に無い商品の良好回転が同カテゴリー売上増に寄与しています。

又、当期の急激な円高への転換から再び自転車市場は安さを売りにするキャンペーンにシフトしており、当社では値上げを踏みとどまることで堅調に売上を維持しています。しかし当第2四半期累計期間段階で前年より原価高商品群が構成比を高め国内販売の原価率を高めています。

海外販売では、前年に飛躍の成長をした「Magna-tiles」が米国内で更に需要拡大し、前年に比べUSDドル安への下振れ分も販売数量増加が補い、強いブランド力で当第2四半期の売上増に繋げています。又、業績への影響はしばらく先となりますが、当第2四半期ではPeople自社ブランドによる乳幼児向け玩具の米国における販路開拓と拡販を目的に100%出資子会社を米国に設立しています。

当第2四半期累計期間では、海外進出に伴うグローバル仕様開発の為の検査や、商標等の知的財産保護費用等前年に無い出費をしていますが、海外販売では売上増による売上総利益増により、営業利益はむしろ前年より増額しています。

しかし国内販売では、上述のように自転車等の原価の高い商品群の売上に占める構成比が、同第2四半期累計期間では著しく増えて売上をリードしながら売上総利益率を圧縮しています。5年ぶりの東京おもちゃショー出展等例年に無い出費増等も含めた当第2四半期累計期間の国内外合算総営業利益は2億25百万円、前年同期間対比7.1%減で推移しています。

尚、当40期の原価安定を目的に前年度に予約したUSDドルは、それを基準に自転車以外は着々と値上げを実行し計画通りに予約した為替を使用しており、当期の英国EU離脱等を機に円高トレンドとなった事による当社損益への影響はありません。しかしUSDドルの当第2四半期末時現預金残高では、入金時より円高に進行していることから、そのたびに時価評価で営業外損失に一時的に計上されていきます。期末までには仕入決済にて予約不足分に充当されていながら原価を下げる方に働き営業外損失計上は縮小していきますが、当第2四半期では営業外損失に一時的な現預金の時価評価が計上されている為、当第2四半期累計期間(上半期)の経常利益は2億8百万円の前年同期間比15.0%減、第2四半期純利益は1億38百万円、前年同期間比11.6%減となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末から4億23百万円減少の23億5百万円となりました。

流動資産は、新商品等の入荷に伴い商品が増加した一方、配当金及び法人税等の支払により現金及び預金が前事業年度末から大きく減少したこと等で20億53百万円となりました。固定資産は第2四半期会計期間において設立した米国子会社への40万ドルの出資金が計上され、前事業年度末より39百万円増加し2億53百万円となりました。

負債では流動負債で主に仕入決済等に伴う支払手形及び買掛金の減少と未払法人税等の減少により、負債合計で前事業年度末から1億62百万円減の4億60百万円となりました。

純資産合計は四半期純利益の計上及び利益剰余金の配当により、前事業年度末より2億61百万円減少の18億45百万円となり、結果、自己資本比率は80.0%となりました。

なお、当社では原価安定の目的での為替予約をしており、当四半期では、予想した為替レンジより急激な円高ドル安に進んだ事で、保有した予約残高が四半期末日をもって一時的に時価評価され、純資産の部の「繰延ヘッジ損益」で損失(△)計上されています。しかし予約したUSドルは今後仕入決済に充当し、想定した原価維持に計画通り使用してまいりますので、この評価損失計上は予約消化とともに縮小していきます。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、期首より2億93百万円減少し(前第2四半期累計期間比較では37百万円の減少)12億1百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上した他、主に売掛金の回収に伴う売上債権の減少により1億73百万円の収入(前年同期間は35百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産等の取得および米国子会社設立に伴う関係会社株式の取得43百万円を含む68百万円の支出(前年同期間は42百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払により3億92百万円の支出(前年同期間は2億1百万円の支出)となりました。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の玩具市場における既存品販売の鈍化傾向が次期第3四半期においても若干続く可能性や、自転車においても市場がプライベートブランド優先のキャンペーンにシフトしている事からも、次期第3四半期の国内販売は依然厳しい状況を見通しています。海外販売は、ドル安傾向を見込んで上半期の伸び幅より縮小するものの、依然として売上増を見通し、次期第3四半期会計期間の国内外合算売上高は前年同期間比3%増を見込んでいます。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更するものといたします。

なお、当第2四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

### (3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

平成28年3月31日に、「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が公布され、平成28年4月1日以後開始する事業年度より法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、平成29年1月21日から平成31年1月20日までに解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が32.26%から30.86%に、また、平成31年1月21日以降に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が30.62%に変更されております。

この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微です。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成28年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,494,083	1,201,229
受取手形及び売掛金	560,112	347,724
商品	408,904	465,904
原材料	1,403	1,580
その他	51,467	36,804
貸倒引当金	△1,064	△661
流動資産合計	2,514,904	2,052,580
固定資産		
有形固定資産	93,578	85,782
無形固定資産	1,970	2,119
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	117,725	164,740
投資その他の資産合計	117,753	164,768
固定資産合計	213,301	252,670
資産合計	2,728,204	2,305,250
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	232,509	187,878
未払法人税等	163,321	59,850
為替予約	51,970	63,642
その他	119,812	93,186
流動負債合計	567,612	404,556
固定負債		
長期末払金	50,000	50,000
繰延税金負債	4,429	5,383
固定負債合計	54,429	55,383
負債合計	622,041	459,939
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,753,870	1,498,092
自己株式	△33,860	△34,104
株主資本合計	2,121,515	1,865,494
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,437	22,419
繰延ヘッジ損益	△34,789	△42,602
評価・換算差額等合計	△15,352	△20,183
純資産合計	2,106,163	1,845,311
負債純資産合計	2,728,204	2,305,250

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)
売上高	1,982,862	2,217,431
売上原価	1,241,886	1,460,674
売上総利益	740,976	756,757
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	93,373	75,399
販売促進費	38,105	51,016
運賃	76,770	82,865
役員報酬	31,308	34,308
給料及び手当	54,691	63,954
支払手数料	31,097	46,173
研究開発費	82,415	82,933
その他	90,978	95,177
販売費及び一般管理費合計	498,737	531,826
営業利益	242,240	224,931
営業外収益		
受取配当金	780	624
保険配当金	246	255
為替差益	795	-
その他	653	335
営業外収益合計	2,475	1,214
営業外費用		
為替差損	-	18,075
営業外費用合計	-	18,075
経常利益	244,714	208,070
特別利益		
固定資産売却益	432	-
特別利益合計	432	-
特別損失		
固定資産除却損	-	16
特別損失合計	-	16
税引前四半期純利益	245,146	208,054
法人税、住民税及び事業税	83,877	56,562
法人税等調整額	5,299	13,573
法人税等合計	89,176	70,135
四半期純利益	155,970	137,919

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	245,146	208,054
減価償却費	26,356	33,199
売上債権の増減額 (△は増加)	△180,020	212,388
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△61,443	△57,177
仕入債務の増減額 (△は減少)	117,962	△44,631
その他	10,071	△19,433
小計	158,073	332,399
利息及び配当金の受取額	786	630
法人税等の支払額	△123,984	△160,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,875	172,679
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
関係会社株式の取得による支出	-	△43,257
有形固定資産の取得による支出	△42,537	△24,749
有形固定資産の売却による収入	432	-
無形固定資産の取得による支出	-	△400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,105	△68,406
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	-	△244
配当金の支払額	△200,575	△391,860
その他	△267	52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,842	△392,052
現金及び現金同等物に係る換算差額	81	△5,024
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△207,992	△292,802
現金及び現金同等物の期首残高	1,446,350	1,493,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,238,358	1,201,094

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第2四半期累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです

① 第2四半期累計期間売上高 (単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	619,266	548,080	88.5
女兒玩具	355,348	348,834	98.2
遊具・乗り物	422,326	483,960	114.6
その他・海外販売	585,922	836,557	142.8
合計	1,982,862	2,217,431	111.8

② 新発売商品及び主なリニューアル商品

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格 枚	商品名	標準小売価格
乳児・知育玩具	「あんよつよいこウォーカー ルネイックカー」(リニューアル)	¥5,400	指先の知育シリーズ「オールスター」	¥2,980
	ノンキャラベビーシリーズ リニューアル「本物のレジ袋音収録泣く子もケロリ!魔法のラト」	¥500～ ¥1,780	ピタゴラスシリーズ 「男の子脳を刺激するピタゴラス」	¥5,800
	新商品「熱中めんぼうブラザーズ」他、計4種	¥450～¥780	「女の子脳を刺激するピタゴラス」	¥5,800
	うちの赤ちゃん世界一シリーズ 本物オルゴールの枕元メリー(リニューアル)	¥2,000	本物そっくり「五感刺激キー」	¥1,200
	新生児から遊べるベビージム(リニューアル)	¥2,500	本物そっくり「いたずらっ子手帳」	¥1,200
	「くにキャラ地球儀」	¥17,500	スージーズーのキチントイシリーズ 「密着ハグ・フレンド」	¥3,980
女兒玩具	人形「20周年限定プレミアム おしゃべりぼぼちゃん」	¥5,380	人形「2歳のぼぼちゃん お花のチュールレイヤードワンピ」	¥4,380
	着せ替え「うさちゃんケーキのワンピ」	¥1,580	着せ替え「お花のチュールレイヤードワンピ」	¥1,280
	「うさちゃんの3WAYおしゃべりベッド」	¥2,980	「ピンポンつきおしゃべりぼぼちゃん家」(リニューアル)	¥5,980
	「お買い物ベビーカーフレンチローズピンク」	¥4,580	「いっしょにフーしょ、おしゃべりケーキ」	¥1,980
	「おしゃべりミルク フラワーデザインボトル」	¥900		
遊具・乗り物	「Peopleじてんしゃ」 12インチ(スピネルレッド)、 14インチ(アケマリ、トパーズオレンジ、リミットミントグリーン、プレミアムブルー)	オープン価格		
その他	おでかけごきげん+シリーズ 「ぐずりに効くよだれカバー〜タグいっぱい太陽付〜」	¥1,800		
	同シリーズ「ぐずりに効くよだれカバー〜星の歯がため付〜」	¥1,800		
	カバー〜カシャカシャ音のしずく付〜	¥1,800		